

ミシシippアカミガメ <i>Trachemys scripta elegans</i>	ヌマガメ科	要注意外来生物（環境省）
---	-------	--------------



＜原産地等＞ 北アメリカ（国外外来種）

＜市内分布＞ 北部や西部の山地を除く地域に広く分布する。

＜種の概要＞ オスは背甲長 25～28cm、雄は 20cm 前後になる。耳の上に鮮やかな朱色の斑紋がある。性成熟に達した雄の前後の爪は長く伸び、高齢な雄は黒化して体全体が黒っぽくなる。配偶期は秋と春で、冬には水底で越冬する。6～7 月を中心に 1 回当たり、10～15 個の楕円体の卵を年 2 回産む。孵化個体は産卵巣で越冬し、翌春地上に現れる。雑食性であるが、高齢な個体は草食性が強くなる。

＜特記事項＞ 近年、池や堀などの観賞用ハスあるいはオニバス、水田の食用レンコンへの本種による甚大な食害が、各地で確認されるようになった。野生の水生植物も食害することは間違いなく、対策が必要である。